

E T Vウェブサイトにおける実証済み技術導入事例の公開について

2016年7月19日

1. 目的

E T V事業の効果を周知するため、環境省E T V事業のホームページ上での公表及び好事例集のパンフレットの作成を目的として、既実証者の好事例紹介するための資料を作成する。

事例には、フォローアップアンケート回答において、ウェブサイト等の公開情報として事例公表に協力いただけると回答のあった15社を対象とし、事例活用を検討する。

2. 広報資料作成方針

広報資料作成における方針・留意点を以下に記載する。

- ① メリットだけの一面的な内容だけでなく、課題についての意見も掲載する。
- ② 未実証者の申請意欲を刺激するとともに、既実証者に対しては参考となる活用方法を提供できるものとする。
- ③ 事例内容を検証し、アピールしたい内容が把握しやすい、内容にメリハリのあるものとする。
- ④ 印刷や資料への流用のしやすい、PDF形式での資料を効率的に用いたウェブページを構築する。
- ⑤ トピック的な事例（1～2件）については、好事例紹介の導入部分として、アクセスしやすいHTML形式でのページを構築する。

3. 好事例紹介のウェブページの構成案

環境省E T V事業トップページ画面中央の見やすい場所に好事例への入口及びトピック的な事例のリンクを配置する（図1）。

好事例紹介ページからの階層図を、次項図2に示す。好事例紹介ページのトップには収載事例を一覧表で示し、訪問者が読みたい分野にアクセスしやすいよう分野ごとに配列する（表1）。

表1に示す一覧には、各社リンクを張り、各社のHTML形式の紹介部分へ移動する。

リンク先には、会社名、技術名、製品等の設置風景の写真、メリットと課題コメント、報告書、会社HP、PDFへのリンクをとりまとめる。PDFの誌面案を、図2に示す。

The image shows a screenshot of the ETV (Environmental Technology Verification) website homepage. The page is in Japanese and features a header with the ETV logo and navigation links. A central banner highlights the '実証済み技術「導入事例」のご紹介' (Introduction of Verified Technology 'Introduction Cases') section, which is circled in red. Below the banner, there are several sections including '実証済み技術「導入事例」のご紹介' (Introduction of Verified Technology 'Introduction Cases'), 'もっと詳しく知る' (Learn More), and '実証済み技術「導入事例」のご紹介' (Introduction of Verified Technology 'Introduction Cases'). The page also includes a sidebar with various links and a footer with contact information.

図1 トップページからの好事例集への入り口の配置イメージ

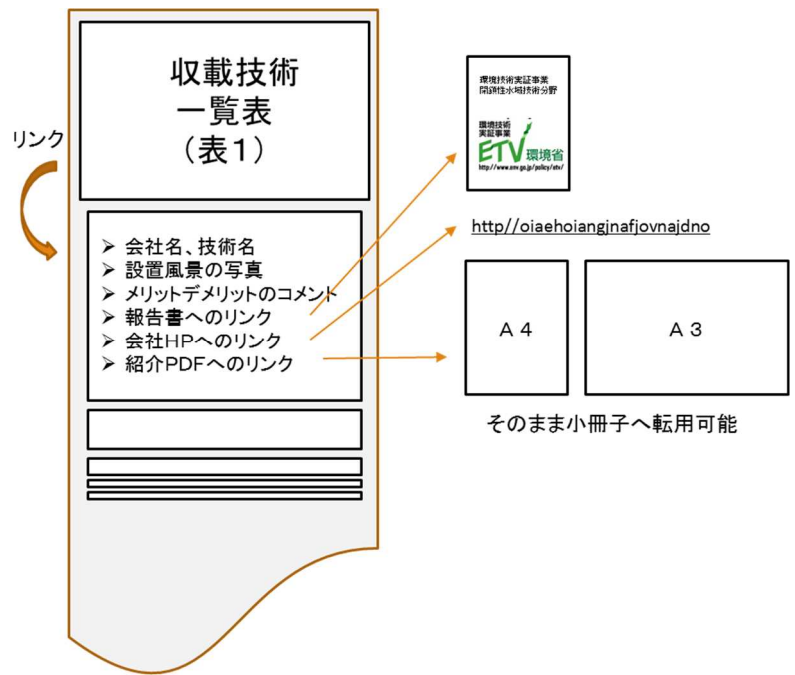


図2 ウェブサイト構築の階層図

表1 導入事例一覧

実証番号	項目		概要 (サンプル)
建築物外皮	会社名 技術名 主な導入先	株式会社日本フロッツバル 窓用日射遮蔽フィルム コミュニティステーション東小金井 (JR関連)	効果があつたと感じており、大手の受注に繋がっている。
	会社名 技術名 主な導入先	株式会社アミン 省エネルギースーパーガラスコーティング 国立新美術館	もともと競争力の高い商品であったため、実証の効果は見られなかったようであるが、ウェブサイト上でも報告書のリンクを掲載しており、導入先の規模も知名度も高く、実証事例としては目立つ存在。
	会社名 技術名 主な導入先	日本フェース株式会社 シボフェースクール工法・仕様3 建築用鋸前製造会社の屋根	実証報告書を営業に活用して受注を獲得している。HPでもロゴマークを使用している。
	会社名 技術名 主な導入先	株式会社谷本塗装 窓用日射遮蔽コーティング材 クリアルマイサニー Nano トヨタ産業技術記念館	リマインド中
	会社名 技術名 主な導入先	株式会社PVJ 窓用日射遮蔽フィルム 藤田観光樹植山荘の窓ガラス	リマインド中
	会社名 技術名 主な導入先	鳥田工業株式会社 エコロシー "e" サーマーシールド 世田谷区役所総合体育館屋根	リマインド中
閉鎖性海域	会社名 技術名 主な導入先	JFEスチール株式会社 製綿スラグを用いた藻場造成・水質改善技術 防衛省の岩国飛行場藻場・干潟回復工事	実証後に安定した売り上げ増を認識している。実際に公共調達でETV取得が有利となった経験を指す。
	会社名 技術名 主な導入先	海洋建設株式会社 人工中層海底による閉鎖性海域における生物生息環境の改善技術 国交省北陸地方整備局 敦賀港湾事務所の水質改善機	受注面で実証の効果実績に現れている。営業資料としてETV取得のアピールも十分行っている。
	会社名 技術名 主な導入先	共和コンクリート工業株式会社 「海藻増養種用エンチャオネット」を用いた藻場造成総合システム 北海道	リマインド中
	会社名 技術名 主な導入先	英音バーライト株式会社 浄化型簡易尿処理システム 山小屋	受注面で実証の効果実績に現れている。営業資料としてETV取得のアピールも十分行っている。
自然地域トイシ	会社名 技術名 主な導入先	株式会社オリエント・エコロジー オン併用循環式汚水処理技術 環境省	実証の機会を環境省とのネットワーク構築と開発に関する知見の検討に役立てた。環境省側が認知度向上に取り組んでほしいとの要望を持っており、今回の事例紹介への協力に至ったとみられる。
	会社名 技術名 主な導入先	アイテックシステム株式会社 バイオチップトイレ	リマインド中
	会社名 技術名 主な導入先	株式会社大都技研 (グリスエコ) シンク型油水分離技術 GSコアサ、サイゼリヤ	ラーメン店で劇的な改善をして、その後もETV実証製品の売り上げや問い合わせが好調。支援要望もあり、活用している。
有機性排水	会社名 技術名 主な導入先	四国化成工業株式会社 余剰汚泥減量システム「オーティライト」 官公庁納入先	リマインド中
	会社名 技術名 主な導入先	株式会社秀建コンサルタン 地中熱利用ヒートポンプ空調システムト 中央市田富福祉センター	実証による効果を感じており、助成金の獲得に寄与したと考えている。パンフレットとHPでも活用をしている。
VOC等簡易測定	会社名 技術名 主な導入先	フィガロ技研株式会社 TVOCモニター	実証と販売開始が同時期であり、効果があったという評価は難しい。

環境技術
実証事業
ETV
環境省
実証済み技術
導入事例
実証済み技術を活用している事業者様の
エピソードをピックアップしてご紹介いたします。

フィガロ技研株式会社

実証済技術名
パーソナル TVOC モニター FTVR-01
実証試験結果報告書 [PDF] <http://www.env.go.jp/policy/etv/pdf/list/h24/100-1203a.pdf>

導入先 株式会社タニタ **実証番号** VOC 等機器測定技術分野：100-1203

導入時期 2015年9月

技術・製品概要 ※HP 記事より引用

パーソナル TVOC モニター FTVR-01



【用途】
劣悪な状態におよぶ居室状況の調査・シックハウスや現場環境調査のサポート・
室内におよぶ物質などの低減化製品の効果確認

【検知対象ガス】
トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンを主とした各種 VOC ガス

VOC 成分濃度モニター FTVR-06 導入先：近畿大学 医学部 環境医学・行動科学教室 導入時期：2016年2月
実証試験結果報告書 [PDF] <http://www.env.go.jp/policy/etv/pdf/list/h24/100-1204a.pdf>

ETVに関するコメント

配布パンフレットにロゴマークを表示しています。ETV 試験における製品の指摘点を改善した結果、導入に繋がりました。実証と契約開始が同時期であったため、実証前後で効果を比較しませんが、ETV 実証基準での問い合わせは寄せられています。
製品情報：<http://www.figaro.co.jp/product/measuring/voc-monitor/>

企業情報・連絡先

フィガロ技研株式会社
〒562-8505 大阪府箕面市彰徳西1丁目5番11号
TEL 072-728-2560 FAX 072-728-0467 WebSite: <http://www.figaro.co.jp/>


環境省 環境技術実証事業 専業の分野、その他の実証結果はウェブサイトに掲載しております。
<http://www.env.go.jp/policy/etv/>

環境省

図5 PDF誌面案 レイアウト3 (A4 1枚)

4. PDF 版誌面構成のための基礎情報

PDF 版誌面を構成するにあたり、各社のエピソード等の情報を表 5 にまとめた。トピック的な事例の候補としては、1 の株式会社 PVJ の窓用遮蔽フィルム（椿山荘等）、2 の株式会社フミンのスプレーガラスコーティング（国立新美術館）を想定している。

表 2 公開協力に了承が得られている導入事例のリスト

事例	写真収集状況	会社	実証済技術名	導入先及び導入時期	実証番号	アンケート Q 5 での回答内容
1	○	株式会社 PVJ	建築物外皮による空調負荷低減等技術（窓用日射遮蔽フィルム）	藤田観光椿山荘の窓ガラス： 平成 23 年 7 月 ほか、光産業創成大学院大学、山梨県立青少年自然の里、イオンモール	建築物外皮： 051-1102, 051-1001	実証試験結果を提示し受注に至った。
2	○	株式会社フミン	省エネルギーガラスコーティング	国立新美術館： 平成 23 年 1 月	建築物外皮： 051-1012	ETV の実証が多く、悪い評判の製品もある。施工例がないのに実証 No. があるようです。
3	○	株式会社 大都技研	（グリセコ）シンク型油水分離技術	YKK：H27 年 11 月、 NSK：H27 年 8 月、 日本工業大学：H25 年 9 月 GS ユアサ：H23 年 1 月 村田製作所：H26 年 6 月 サイゼリヤ：H28 年 5 月	有機性排水：020-1101, 020-1102, 020-1001, 020-0902, 020-0903	報告書で信用を得て、現場視察に至り、受注
4	○	JFE スチール株式会社	製鋼スラグを用いた藻場造成・水質改善技術	防衛省の岩国飛行場藻場・干潟回復工事： 平成 22 年、23 年、24 年、25 年 広島県の福山港港湾海域環境創造工事： 平成 27～28 年	閉鎖性海域： 090-0902, 090-0901	提案書に参考資料として報告書の全体概要を添付し、営業活動を行い受注となった
5	○	海洋建設株式会社	人工中層海底による閉鎖性海域における生物生息環境の改善技術	国交省北陸地方整備局 敦賀港湾事務所の水質改善礁 国交省四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所の宿毛港湾型： 平成 22 年 2 月	閉鎖性海域： 090-0801, 090-0802	ETV 事業の結果も含めて営業に行き受注につながった。
6	○	芙蓉パライト株式会社	自然地域トイレし尿処理技術分野 浄化型簡易尿処理システム	山小屋トイレ： 2007 年から導入しているが、実証は 2012 年	自然地域トイレ： 030-1101	実証後（2012 年）～急増している。

事例	写真収集状況	会社	実証済技術名	導入先及び導入時期	実証番号	アンケートQ5での回答内容
7	○	株式会社オリエント・エコー	オゾン併用循環式汚水処理技術	環境省：時期未回答	自然地域トイレ：030-0801, 030-0802	方式検討において、多少有利になった。
8	○	株式会社秀建コンサルタント	株式会社秀建コンサルタント本社事業所における地中熱利用ヒートポンプ空調システム	中央市田富福祉センター：平成25年3月	地中熱：052-1002	ETV事業終了後、国交省の助成金を申請して導入した。(建設企業の連携によるフロンティア事業)
9	○	株式会社日本プロツバル	ヒートアイランド対策技術(建築物外皮による空調負荷低減)	コミュニティステーション東小金井(JR関連)：平成27年8月	建築物外皮：051-1136	ETV事業の報告書を用いて営業。テスト試験後受注に至った。
10	○	日本フェース株式会社	シボフェースクール工法・仕様3	建築用錠前製造会社の屋根：平成27年8月	建築物外皮：051-1018	隣接地工場の実績により推奨された結果、受注となった。隣接地工場へは、ETV試験結果報告書を用いて営業を行い受注に至った。
11	○	フィガロ技研株式会社	パーソナルTVOCモニター	FTVR-01 導入先：株式会社タニタ 導入時期：2015年9月 導入現場写真：不許可 FTVR-06 導入先：近畿大学 医学部 環境医学・行動科学教室 導入時期：2016年2月 導入現場写真：不許可	VOC等簡易測定	配布パンフレットにロゴマークを表示していた。 ETV試験における製品の指摘点を改善した結果、導入に繋がった。
12	送付待ち	四国化成工業株式会社	余剰汚泥減量システム「オーデイライト」	官公庁納入先(但し、先方意向確認要)：平成24年度	有機性排水：020-1103	営業資料にETVの報告書を活用。

事例	写真収集状況	会社	実証済技術名	導入先及び導入時期	実証番号	アンケートQ5での回答内容
13	○	共和コンクリート工業株式会社	「海藻増養殖用エンチョーネット」を用いた藻場造成総合システム	北海道： 平成23年度～	閉鎖性海域： 090-0703	ETV事業とは直接的な関係はないが、実証技術を改良した幼体移植式藻場造成技術について改めて藻場造成試験を実施した。その結果、ハタハタ産卵効果や持続的な藻場の造成を証明でき、受注に至った。
14	○	アイテックシステム株式会社	バイオチップを用いたし尿処理技術 バイオチップトイレ（バイオチップ補充方式）	福岡県添田町英彦山（ひこさん） 福岡県みやま市清水山（きよみずやま）	自然地域トイレ： 030-1102	-
15	○	島田工業株式会社 （一般社団法人全国住宅火災防止協会）	エコロジー“e”サーモシールド	世田谷区役所総合体育館 屋根：3,000 m ² /世田谷区役所等々：時期未回答 力総合支所第2庁舎屋根 900 m ² /JFEアーバンリサイクル社工場屋根 3,300 m ² ：時期未回答 他	建築物外皮： 051-1114	ETV事業の試験結果報告書を用いて営業を行い受注した。